

考查項目別運用表

(検査職員)

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	種別	a	b	c	d	e		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 契約書第18条第一項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 工事期間を通じて施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書が提出されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 工事材料の品質に影響がないよう工事材料が保管されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 立会確認の手続きが事前に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 建設副産物の再利用等への取り組みが行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 施工体制台帳及び施工体系図が法令等に沿った内容で適確に整備されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) 下請けに対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10) 品質証明体制が確立され、関係書類、出来形、品質等の確認が、工事全般にわたって行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11) 工事の関係書類が不足なく簡潔に整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 12) 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 13) 品質確保の為の対策等施工に関する独自の工夫が見られる。</p> <p><input type="checkbox"/> 14) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの改善指示に従わなかった。</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... b</p> <p>評価値が80%以上90%未満... c</p> <p>評価値が80%未満..... d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 1) 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 不可視部分の出来形が写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5) 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) その他							
<p>理由: _____]</p>							
<p>① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p>							
機械設備工事	a	a'	b	b'	c	d	e
	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
※上記の欄の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 4) 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 不可視部分の出来形が写真で確認できる <input type="checkbox"/> 6) 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 7) 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 8) 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 設計図書に定められている予備品に不足がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 分解整備における既設部品等の摩耗・損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる <input type="checkbox"/> 11) その他						
<p>理由: _____]</p>							
<p>●判断基準</p> 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... a' 評価値が70%以上80%未満..... b 評価値が60%以上70%未満..... b' 評価値が60%未満..... c							
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 通信設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
I. 出来形	※2ページの上の欄の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 4) 不可視部分の出来形が写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 設備の据え付け、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 10) 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____]</p>				<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満..... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	構造物解体 ・撤去工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
I. 出来形	※2ページの上の欄の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 倒壊、飛来又は落下による) 災害を防止する為に、予め、構造物の形状、亀裂の有無、周囲の状況等を調査し、施工計画書等に反映し施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 施工計画書に、作業方法及び順序、使用機械等の種類及び能力、立入禁止区域の設定の設定等安全管理方法を明示し、これに従って施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 構造物の取壊しに当たり、振動、騒音、粉塵、汚濁水等により第三者に被害を及ぼさ無い様に施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 撤去作業に当たり、道路交通に支障が無い様、必要な対策を講じていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 撤去・解体作業に当たり、他の構造物や舗装等への影響が無い様施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 解体作業に必要な有資格者を事前に報告し、同一人物が施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 解体により、発生した廃棄物を、仮置き・運搬・搬入まで、適正に処理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>				<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
		<p>●判断基準(対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事)</p> <p>該当項目が6以上..... a</p> <p>該当項目が5以上..... a'</p> <p>該当項目が4以上..... b</p> <p>該当項目が3以上..... b'</p> <p>該当項目が2以上..... c</p>						

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【1】 コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																																		
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、コンクリートの品質(強度 \cdot w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2)コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3)圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4)施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、及び締固め方法が定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 5)コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6)コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理が適切に行なわれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7)鉄筋の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 8)コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9)鉄筋の組立及び加工が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10)圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11)コンクリートの養生が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12)スパーサーの品質及び個数が仕様書に定められた条件を満足することが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13)有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 14)その他					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
		理由:					●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																						
		50%以下	80%以下	80%を超える																																							
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																						
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																						
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																						
	60%未満	b'	c	c	c																																						
		理由:					注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				
		[ひび割れ抑制対策対象構造物] <input type="checkbox"/> 15)クラックが調査基準に達しているが補修基準に達していない場合、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 16)クラックが補修基準に達している場合、適切な補修は行われているが、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 17)クラックが補修基準に達している場合、適切な補修が行われていなければ、dまたは e 評価とする。																																									
	【2】 土工事 (切土、盛土、堤防工等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																																		
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2)段切りが仕様書に基づき行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3)置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4)締固めが仕様書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5)一層あたりのまき出し厚が管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6)芝付け及び種子吹付が設計図書に定められた条件で行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7)構造物周辺の締固めが設計図書に定められた条件で行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8)土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9)CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っている。 <input type="checkbox"/> 10)法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 11)伐開除根作業が設計図書の定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12)その他					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
		理由:					●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																						
		50%以下	80%以下	80%を超える																																							
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																						
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																						
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																						
	60%未満	b'	c	c	c																																						

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【1】 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めが、空隙が生じていないよう十分行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 吸出防止材や遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 植生工で、植生の種類、品質、配合、及び養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 基礎工において掘り過ぎがなく施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) コンクリートブロック等が損傷なく設置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 施工にあたって、床掘箇所の高水及び滞水等は、排除して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 埋戻し材料について設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 15) その他						
		[ひび割れ抑制対策対象構造物] <input type="checkbox"/> 16) クラックが調査基準に達しているが補修基準に達していない場合、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 17) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修は行われているが、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 18) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修が行われていなければ、または e 評価とする。						
		理由: _____						
【4】 鋼橋工事 (RC床版工事は、コンクリート構造物に準ずる)		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
		●評価対象項目 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 1) 鋼材の種類が、品質を証明する書類又は現物により照合されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 溶接施工に係る施工計画書が提出されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 孔空けによって生じたまくれが削りとられているなど、きめ細やかに製作されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) その他						
		理由: _____						
		【架設関係】 <input type="checkbox"/> 1) ボルトの締付確認が実施され、記録が保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 高力ボルトの締め付けが、中心から外側に向かって行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 高力ボルトの品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 現場塗装部のケレン及び膜厚管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) その他						
		理由: _____						

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【5】 砂防構造物工事及び 地すべり防止工事(集水井戸工事、抑止杭工事を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		●評価対象項目 ■【共通】■ <input type="checkbox"/> 1) コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 5) コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。 <input type="checkbox"/> 6) 地山との取り合わせが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 鉄筋及び鋼材の規格が、品質を証明する書類等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 有害なクラックがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 理由: _____																																				
		[ひび割れ抑制対策対象構造物] <input type="checkbox"/> 10) クラックが調査基準に達しているが補修基準に達していない場合、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 11) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修は行われているが、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 12) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修が行われていなければ、dまたはe評価とする。																																				
		【砂防構造物工事に適用】 <input type="checkbox"/> 1) コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 鉄筋の組立及び加工が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) アンカーの施工が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) ボルトの締付確認が実施され、記録が保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) その他 理由: _____					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。																															
		●判断基準																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				
		【地すべり対策工事(集水井戸工事、抑止杭を含む。)] <input type="checkbox"/> 1) アンカー、抑止杭、又は集水井戸等の施工が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 集排水ボーリング工の方向及び角度が適正となるように施工上の配慮がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 集排水ボーリングの流末は浸食に対して適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 6) 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 溶接の品質管理に関して、設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 16) 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料が、整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17) その他 理由: _____																																				

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【6】 舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>●評価対象項目</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <input type="checkbox"/> 1) 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 路床及び路盤工の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 [理由: _____] <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <input type="checkbox"/> 1) アスファルト混合物の品質が配合設計及び試験練りの結果または、事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件が配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) アスファルト舗装工の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 [理由: _____] <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <input type="checkbox"/> 1) コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、仕様書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 材料が分離しないようコンクリートを敷均されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) チェアー及びタイヤバーが、損傷などが発生しないよう保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 [理由: _____]																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値()% = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>																																						
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【7】 法面工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																												
		●評価対象項目 ■【共通】■ <input type="checkbox"/> 1) 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等が除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) その他 [理由: _____]																																		
		【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 1) 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 [理由: _____]					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																													
		【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 [理由: _____]																																		
		●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
		50%以下	80%以下	80%を超える																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
	60%未満	b'	c	c	c																															
		【吹付法枠工・現場打法枠工関係】 <input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 主アンカー・補助アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 法枠の中詰部に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 法枠のフレームに、はく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 [理由: _____]																																		

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【8】 基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																												
		●評価対象項目 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 1) 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 溶接の品質管理に関して、設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 場所打ち杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料が、整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) その他 理由: _____																																		
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
	【9】 海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 2) 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、仕様書に定められた条件を満足している。 <input type="checkbox"/> 3) 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 5) 転倒や崩壊等がないようコンクリートブロックの仮置を行っていたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 捨石基礎の均し面が平坦に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 理由: _____																																		
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[10] コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<p>□ 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>□ 1)コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p>□ 2)コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>□ 3)圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>□ 4)施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p>□ 5)コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>□ 6)鉄筋の品質が証明書類で確認できる。</p> <p>□ 7)鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 8)コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理されていることが確認できる。</p> <p>□ 9)圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 10)鉄筋の組立及び加工が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 11)コンクリートの養生が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 12)スパーサーの品質及び個数が仕様書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 13)プレフォーム桁のプレフレクション管理が設計図書の仕様を満足することが確認できる。</p> <p>□ 14)使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</p> <p>□ 15)PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が設計図書の仕様を満足することが確認できる。</p> <p>□ 16)プレストレスング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 17)コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。</p> <p>□ 18)有害なクラックがない。</p> <p>□ 19)その他 理由: _____</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																														
		<p>[ひび割れ抑制対策対象構造物]</p> <p>□ 20)クラックが調査基準に達しているが補修基準に達していない場合、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。</p> <p>□ 21)クラックが補修基準に達している場合、適切な補修は行われているが、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。</p> <p>□ 22)クラックが補修基準に達している場合、適切な補修が行われていなければ、またはe評価とする。</p>																																				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																				
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																				

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【11】 塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																															
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) その他																																					
		理由：																																					
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					●判断基準																																
							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
	【12】 トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																															
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締め固め方法が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が設計図書で定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 坑内観察調査などについて、設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 金網の継ぎ目が15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) ロックボルトの定着長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの双方の(横断目地の)打継ぎを同一線上で施工していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) その他																																					
		理由：																																					
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					●判断基準																																
							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【13】 植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工完了後、余刺枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 植えた樹木に対して余裕のある植穴を堀り、植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 </div>																																						
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																						
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
	【14】 防護柵(網)・標識・区画線等 設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 防護柵等の床堀りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 防護柵の支柱の根入長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力が与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 区画線の厚さが見本等で設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 16) その他																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 </div>																																						
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																						

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【15】 電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																																
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 管路の通過試験が行われており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 特殊部の施工基面の支持力が均等となるようにつ陸がないように仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等がないよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 埋戻しにおいて、設計図書に定められた仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 管枕及び埋設シートの設置や設計図書に定められた土被りを確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) その他					理由: _____																																	
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																						
		●判断基準																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c				
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																			
		50%以下	80%以下	80%を超える																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																						

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【16】 維持工事 (清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理など)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 現地状況の把握や指示事項等に基づいて、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 該当項目が6項目以上 a</p> <p>※ 該当項目が5項目 a'</p> <p>※ 該当項目が4項目 b</p> <p>※ 該当項目が3項目 b'</p> <p>※ 該当項目が2項目以下 c</p> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
	【17】 修繕工事 (落橋防止の新設維持更新、橋脚補強、耐震補強など)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 現地状況の把握や指示事項等に基づいて、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 該当項目が6項目以上 a</p> <p>※ 該当項目が5項目 a'</p> <p>※ 該当項目が4項目 b</p> <p>※ 該当項目が3項目 b'</p> <p>※ 該当項目が2項目以下 c</p> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【18】 機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)が整理され品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 2) 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 3) 設計図書の仕様をふまえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 5) 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類が整理され品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 6) 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類が整理され品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類が整理され、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 小配管、電気配線・配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 設備の取扱い説明書が工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 取扱い説明書に部品等の点検及び交換方法についてまとめてあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 16) 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17) 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18) 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19) 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 20) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>
	工種	a	a'	b	b'	c		
	【19】 電気設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御関係の機能及び性能が仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 設備の総合性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認出来ない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 設備全体についての取扱い説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない																																
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[20] 通信設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能が工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 設備全体についての取扱い説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>																																			
	[21] 港湾築造工事 (浚渫海岸築造工事を含む)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2) 材料の品質及び形状について設計図書との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 3) 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 床掘工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 5) 浚渫工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 6) 浮泥を巻き込まないように置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) サンド・砕石ドレーンが連続した一様な形状に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) サンドコンパクションパイルが連続した一様な形状に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) ロッドコンパクションの打込記録から、一様な品質の施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 深層混合処理の打込記録から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 吸出防止材等のマットが破損なく施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) 裏込めが既設構造物及び防砂目地板の破損に注意して施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) 鋼材の数量照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 16) 杭及び矢板に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 17) 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 18) 控工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 19) ケーソン進水、仮置、曳船及び回航の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 20) ケーソン据付け及び中詰の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 21) コンクリートブロック据付の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 22) 付属工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 23) 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 24) 場所打ちコンクリートの注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 25) 既設構造物に影響がないように十分検討して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 26) 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 27) 仕様書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 28) 船舶に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 29) 土砂処分における運搬途中で漏出がないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 30) 土質に対して、適正な船舶、機械を使用して、周辺環境への影響を最小限に抑えている(大型船による施工で、作業日数短縮等も含む)。 <input type="checkbox"/> 31) 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 32) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>																															
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【22】 消波・根固ブロック製作・転置・仮置・運搬・据付工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																													
	●評価対象項目 【製作】 <input type="checkbox"/> 1) 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 5) 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 【転置・仮置・運搬・据付】 <input type="checkbox"/> 6) 転置、仮置に際し、ブロックの強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 7) 仮置は、転倒、崩壊等の恐れがない。 <input type="checkbox"/> 8) 据付にあたって、ブロック相互の接合部において段差が生じないよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 9) 据付にあたって、ブロック層の自然空間に間詰石を挿入していない。 <input type="checkbox"/> 10) その他 理由: _____																																				
						●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
						① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																															
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
	【23】 捨石・被覆石・根固石工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																													
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工に先立ち、石の比重の試験成績書並びに産地を明示した書類を監督員に提出して承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 3) 使用する石の寸法及び質量並びに比重が設計図書に適合し、扁平細長でなく風化及び凍壊の恐れがない。 <input type="checkbox"/> 4) 捨石基礎の均し面が平坦に仕上げられているのが確認できる <input type="checkbox"/> 5) 捨石、被覆及び根固め石がゆるみがないように堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) その他 理由: _____																																				
						●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
						① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																															

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[24] ほ場整備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 1) 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 □ 2) 材料の品質規定証明書が整備されている。 □ 3) 工事測量により地区境界杭等が確認された上で、丁張りの設置がされている。 □ 4) 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で行っている。 □ 5) 濁り等の防止に十分留意して施工している。 □ 6) 石礫、根株等の除去は仕様書に定められたとおり実施されている。 □ 7) 表土剥ぎ取り、基盤造成、畦畔築立、基盤整地、表土整地は、仕様書及び設計図書により施工されている。 □ 8) 進入路について耕作に支障がないように施工されている。 □ 9) 暗渠排水工は仕様書及び設計図書により施工されている。 □ 10) 用・排水路の縦断勾配等については、ほ場面標高等を考慮して施工されている。 □ 11) 用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。 □ 12) 用・排水路の法面のとおりがよい。 □ 13) 構造物側面の埋め戻しについては、仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 □ 14) 二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。 □ 15) 二次製品の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 □ 16) 道路盛土の転圧が充分なされていることが確認できる。 □ 17) 上置材が仕様書に定めた品質を有しており、雑物等の混入がないことが確認できる。 □ 18) その他 <p style="text-align: right;">理由: _____</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																															
							<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評 価 値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評 価 値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
	[25] 汎用化対策工事(湧水処理)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 1) 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 □ 2) 材料の品質規定証明書が整備されている。 □ 3) 掘削断面に崩壊、過堀がないことが確認できる。 □ 4) 管渠資材(吸水管・集水管等)の規格・品質が設計図書に適合しており、損傷がないことが確認できる。 □ 5) 管渠(吸水管・集水管等)が良好に設置されていることが確認できる。 □ 6) 管渠相互(吸水管・集水管・付属管等(排水管、立上管、水甲、制御器等))の接続が適正であることが確認できる。 □ 7) 被覆材が仕様書に定めた品質及び機能を有していることが確認できる。 □ 8) 埋戻しが充分なされていることが確認できる。 □ 9) 表土復旧が適正に施工されていることが確認できる。 □ 10) 弾丸暗渠の機能が適切であることが確認できる。 □ 11) 管理制御器(水甲、水位制御器等)の機能が適正であることが確認できる。 □ 12) その他 <p style="text-align: right;">理由: _____</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																															
							<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評 価 値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評 価 値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																											
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[26] ため池工事 (堤体工)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2) 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 3) 掘削、段切り等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 床堀部の盛り立て(締め固め等)が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 堤体部の盛り立て(締め固め等)が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 7) 法面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 8) 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 9) 気象条件を考慮した施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 旧施設の撤去に当たり形状寸法が確認でき、残存する場合には漏水の原因にならないよう適切な処理がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは工事図面に示されたとおり施工している。 <input type="checkbox"/> 12) 製品のかみ合わせ、又は連結等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 13) 中詰め材料又は裏詰め材料に適切なものが使用され、締め固めがよく、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 14) コンクリートの供試体が当該現場のものであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">理由: _____</div>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
50%以下		80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																	
	[27] 河川浚渫工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2) 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 浚渫工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 4) 残土処理等が適正に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 残土等の水切りが十分処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 浚渫時に土砂と草木等が分別されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 施工区域内及び周辺の構造物の根入れ等に影響を与えてないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">理由: _____</div>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																											
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[28] 植栽(森林)工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 地拵え(伐倒、刈払、枝条整理等)は適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 2) 保存木(保残木)は、適切に残置されている。 <input type="checkbox"/> 3) 苗木の表示票が整理されている。 <input type="checkbox"/> 4) 苗木の検収が行われ、規格外苗木の混入がない。 <input type="checkbox"/> 5) 苗木の管理(仮植、運搬、断幹、根の処理)は適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 6) 植栽(植穴、施肥、客土、密度、締固め等)は適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 7) 施肥(種類、施肥量、施肥方法等)は適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 8) 植付間隔及び配植が設計図書どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 9) 植栽密度を管理する標準地の配置は適切である。 <input type="checkbox"/> 10) 簡易施設は適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 11) その他																																			
	理由: _____						●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。	評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
	[29] 管水路工事 (パイプライン)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 掘削断面に崩壊、過堀がなく、施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 管及び付属品(制水弁、空気弁等)に破損、キズがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 管及び付属品(制水弁、空気弁等)の接合が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 材料の品質規定証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 中心線の通りがよいことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 仕様書等で示す条件により埋め戻し、締め固めが実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 舗装復旧が適正に施工され、周辺との段差がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) コンクリート構造物等付帯構造物の施工にきめ細かな対応がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 漏水がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) その他																																			
理由: _____						●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。	評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[30] 水管橋工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 部材の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 据付基準線及び基準高は図面通り施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) クラックがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) その他</p> <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							
	[31] ブロック(石)積(張)工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 裏込材、胴込コンクリートの充填、締固めが充分である。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) ブロック(石)間のかみ合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) ブロック(石)に付着したゴミ、泥等がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 水抜き管は適切な位置に、適切な長さで、土砂流出防止網を取付けて設けられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 伸縮目地は適切な位置に設けられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) その他</p> <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【32】 二次製品構造物、 小型構造物工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度、スランプ、空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の高さ、締固め、養生方法等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 4) 製品に有害なひび割れ等の損傷がない。 <input type="checkbox"/> 5) JIS製品以外の製品は、外観及び品質規格証明書等を照合して確認した資料が整っている。 <input type="checkbox"/> 6) 枠の組立ては、各部材に無理な力がかからないように順序良く施工される。 <input type="checkbox"/> 7) 製品のかみ合わせ、又は連結等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 8) 中詰め材料又は裏込材料に適切なものを使用され、締固めがよく、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="text-align: center;">理由： _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																															
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで	50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																															
	【33】 木製構造物工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 木材、木製品の品質が良好で設計図書に基づき適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 2) 木材の組立が適正であり、ボルトの締め付けも適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 3) 使用する石材の規格が設計図書に適合している。 <input type="checkbox"/> 4) 中詰め材の詰め込みが適切であり、空隙が少なくなるよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 5) 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 6) 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 7) 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 <p style="text-align: center;">理由： _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																															
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで	50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【34】 鋼製自在枠工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 鋼材の規格及び員数がミルシート等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 鋼材の組立が適正であり、ボルトの締め付けも適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 使用する石材の規格が設計図書に適合している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 中詰材の詰め込みが適切であり、空隙が少なくなるよう施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 地山との取り合わせが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____]</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																													
	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					ばらつきで判断可能			ばらつきで	50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで																																
		50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
	【35】 芝付け工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 現場搬入後、乾燥させないよう、速やかに芝付けを施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 表土をかき均し、生育に支障となるゴミ、がれき、雑草等を除去している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 目土を入れた後、転圧を施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 目土は、均し板でくぼんだところにかき入れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 傾斜地には、目土を打ち込んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____]</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																													
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>						ばらつきで判断可能			ばらつきで	50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで																																
		50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【36】 補強土壁工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 盛土材料の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> 2) 盛土の締固めが適切な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し・転圧作業等)で施工されている。 <input type="checkbox"/> 3) プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料等よりの確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 <input type="checkbox"/> 5) 盛土の締固め管理(密度等)が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 接合部、隙間、重ね部の処理が使用材料の基準に適合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																												
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																												
	【37】 鉄筋挿入工事(アンカー工)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 補強材の材質、長さ、防食対策が適正である。 <input type="checkbox"/> 2) 削孔深さ、せん孔方向が管理されている。 <input type="checkbox"/> 3) 注入材の性状が管理され、充填されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 確認試験等が実施された資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5) 頭部処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 6) 削孔完了後にスライムを排除していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																												
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[38] EPS盛土工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度、スランプ、空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の高さ、締固め、養生方法等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 4) 製品に有害なひび割れ等の損傷がない。 <input type="checkbox"/> 5) JIS製品以外の製品は、外観及び品質規格証明書等を照合して確認した資料が整っている。 <input type="checkbox"/> 6) 枠の組立ては、各部材に無理な力がかからないように順序良く施工される。 <input type="checkbox"/> 7) 製品のかみ合わせ、又は連結等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 8) 中詰め材料又は裏込材料に適切なものを使用され、締固めがよく、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>																																				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
	[39] 下水道(管渠)工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 使用材料の品質が証明書又は試験成績書で確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 埋設物の位置確認、露出した埋設物の報告、協議、処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 3) 掘削、土留工及び覆工が、設計図書及び共通仕様書に基づいて適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4) 管、人孔の布設及び接合が、設計図書及び共通仕様書に基づいて適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 5) 埋戻しの材料、方法、および路面復旧工が、設計図書に基づいて適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 6) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>																																				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																															
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【40】 魚礁設置工事	<p>●評価対象項目</p> <p>【製作・組立】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 仕様書で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2) 鋼材等の品質規格と員数の照合がミルシート等で確認されており、形状寸法が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 溶接施工上の注意事項がまもられている。 <input type="checkbox"/> 4) 溶接検査が所定どおり実施されており、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 主要部材の切断は自動ガス切断で行われており、切断面の品質が規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 6) 部材の噛み合わせ及び連結等が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、及び締め固め方法が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 鉄筋の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 鉄筋の組立及び加工が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) コンクリートの養生が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14) スペーサーの品質及び個数が仕様書に定められた条件を満足することが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15) 有害なクラックがない。 <p>【沈設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 16) 汚濁防止等、環境保全に十分注意して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17) 沈設に関して管理されており、設計図書、仕様書に定められたとおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18) 輸送中相互に接触しないよう固定して運搬され、破損やキズがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19) 沈設場所が速やかに復元できる資料等が整理されている。 <input type="checkbox"/> 20) その他 理由: _____ 				<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																																
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値()% = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					ばらつきで判断可能			ばらつきで	50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える	判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[41] 本数調整伐	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 選木は適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 2) 伐採木は完全に倒伏され整理されている。 <input type="checkbox"/> 3) 残存木に損傷等がない。 <input type="checkbox"/> 4) 残存木及び下層植生に必要な生育空間及び、光環境が確保されている。 <input type="checkbox"/> 5) 伐採高は地上高概ね0.5m以内である。 <input type="checkbox"/> 6) 残存木に巻き付いた蔓茎類は丁寧に切断、除去されている。 <input type="checkbox"/> 7) 林縁木の残存により林分保護がされている。 <input type="checkbox"/> 8) 標準地は類似林分毎に配置され、伐採率が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 9) 簡易施設は適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 10) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">理由: _____</div> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
	[42] 除伐	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 植栽木へ支障のある雑木は、地際より除去されている。 <input type="checkbox"/> 2) 植栽木へ支障のない雑木は、残置されている。 <input type="checkbox"/> 3) 植栽木であっても、枯損木・損傷木・暴れ木等は伐採されている。 <input type="checkbox"/> 4) 伐採木は完全に倒伏され整理されている。 <input type="checkbox"/> 5) 残存木は損傷がない。 <input type="checkbox"/> 6) 肥料木は必要に応じて適切に処置(台切等)されている。 <input type="checkbox"/> 7) 植栽木に巻き付いた蔓茎類は、丁寧に切断、除去されている。 <input type="checkbox"/> 8) 林縁木の残存により林分保護がされている。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">理由: _____</div> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[43] 枝落し	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 適期に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 所定の高さまで施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 枯枝は落としてある。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 樹皮に損傷は無く、切断面は平滑(なめらか)に切除されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 残枝長は適正か。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 植栽木に巻き付いた蔓茎類は丁寧に切断、除去されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 標準地が適切に設置されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 林縁木の残存により林分保護がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) 作業方法等、安全管理は適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10) その他</p> <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
	<p>●判断基準</p> <p>※ 評価値が90%以上 a</p> <p>※ 評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>※ 評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>※ 評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>※ 評価値が60%未満 c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。
	[44] 下刈り	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 適期に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 植栽木に支障となる地被物は地際より丁寧に刈り払われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 植栽木の誤伐・損傷はない。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 二叉木の処理がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 刈払物により植栽木の乾燥防止が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 蔓茎類は地際より切断され、植栽木から除去されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 棚部の萌芽処理や蔓茎類の処理が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) 測量杭の確保等、境界の保全がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) その他</p> <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
<p>●判断基準</p> <p>※ 評価値が90%以上 a</p> <p>※ 評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>※ 評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>※ 評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>※ 評価値が60%未満 c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																										
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[45] 土工用防護柵設置工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 支柱に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 支柱の根入れ長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 支柱の埋戻しが適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 支柱の施工に当たって、既設舗装面に影響の無いよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 土留板が適切に配置され、所定の強度(厚さ、材質)を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) その他</p> <p>理由: _____</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																										
	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
90%以上	a	a'	b	b																														
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																														
	[46] 橋面防水工	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) シートの所定の重ね幅が確保されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) シートに空隙がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) シートの重ね方向が、防水に有効な方向となっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 接着剤が塗らむらの無いよう施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 指定材料の規格が、品質証明書等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) その他</p> <p>理由: _____</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																										
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
90%以上	a	a'	b	b																														
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																														

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【47】 鉄筋組み立て工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 鉄筋の品質及び規格がミルシート等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 鉄筋の組立及び加工が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) スペーサーの品質及び個数が仕様書に定められた条件を満足することが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 鉄筋の結束が確実に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 鉄筋の重ね長さが、仕様書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注: 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																														
	【48】 トンネル補修工事(剥落対策)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 剥落対策(ネット工法)において、下地処理、ネット取付及び継手、アンカー等所定の作業が、適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 剥落対策(はつり、劣化防止工法、断面修復工法)において、所定の作業が、適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 剥落対策(繊維シート工法)において、下地処理、パテ材・含浸材塗布、繊維シート貼付等の作業が、適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 漏水対策(線導水工)において、はつり、接着剤、プライマー、充填剤、外装等の作業が、適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注: 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>※出来ばえは、維持修繕工事を適用する。</p>																																				

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【49】 棧道(棧橋)工	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 鋼材の種別が、品質証明書等により使用材料との確認ができる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 杭基礎に係る各地層の確認、土工、コンクリート工、杭頭処理等が適切に実施されていることが、施工記録写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 溶接の品質管理において、仕様書等に定められていることが、適切に履行されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) ボルト締付確認が仕様書に基づき適切に実施されていることが、記録等から確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 棧道(棧橋)工としての、機能を満足するための照査が適宜実施され、各段階での施工が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 鋼材の耐久性向上のための対策及びその履行が確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行う等積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																														
	【50】 橋梁補修(補強シート貼付)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 下地処理を入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) プライマー塗布にあたり、下地を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 補強シートの貼付に当たり、気泡が除去され、下地とシートの付着強度が十分であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 補強シート貼付後に、気泡によるシートの浮き等が点検され、補修されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>※出来ばえは、維持修繕工事を適用する。</p>																																				

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[51] 土留矢板打込工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 仕様材料が設計条件を満たしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 騒音・振動を減少させるよう、周辺環境に配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 腹起し・切り張り等の取付が堅固であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 土留材の打込が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																											
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																											
	[52] 仮置土運搬・処分工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 再生利用業の指定申請に当たり、申請書の写しが監督職員へ提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 再生利用を行うに当たり、施工計画書に明記すると共に、その履行状況を監督職員に報告されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 再生利用が完了した時は、再生利用実施調書を監督職員へ提出されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 産業廃棄物再生利用業者指定証明書を添付した産業廃棄物再生利用業廃止届を所管する環境保健所へ提出されていることが、廃止届の写しにより確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 再生利用を行うに当たっては、関係法令を遵守していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 施工に当たっては、施工計画書等の施工条件が守られていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																											
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[53] 大型土のう設置工事 (応急仮工事)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 吸出し防止材、大型土のう等の品質が品質証明書等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 材料の規格が証明書等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 吸出し防止材が、所定の重ね幅で施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 端部の処理が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 吸出しが生じないようシート等が適切に設置されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																											
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																											
	[54] 仮設矢板設置工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 汚濁防止、騒音振動対策等、周辺環境に配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 仕様材料が設計条件を満たしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 地盤条件の資料収集を行い、確認しながら施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 矢板の打込みが適正に行われていることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 矢板の損傷、補修痕がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 矢板の打止めの施工管理方法が整備され、記録が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																											
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【55】 建設副産物処理工	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 建設リサイクル法に基づく発注者への書面による説明が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工計画書の処理計画(再生資源利用促進計画、再生資源利用計画の作成等)が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 現場での保管が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 処理(運搬を含む)についての委託等が適切に実施されていることが書面写真等から確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 実施記録の作成保管が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 完了時の報告が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 施工に当たり、契約図書、施工計画書等における関係事項等が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 施工に当たり、元請としての調整が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <p style="text-align: center;">理由: _____</p>					<p>●判断基準<A>対象工事が、ばらつきによる評価が不適切な工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																													
	工種	a	a'	b	b'	c			d	e																											
	【56】 コンクリート矢板 護岸工 (笠工を含む)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 材料の品質及び形状について設計図書に対し適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 矢板のずれ止め対策が実施され、矢板の位置及びかみ合わせが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 矢板に関し必要根入れ等の管理方法及び施工が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 控工としての施工が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 矢板等の構造物にひび割れ等の損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) コンクリートの品質管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 鉄筋加工組立が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) コンクリートの打設及び養生等の施工が適切であることが確認できる。 <p>[ひび割れ抑制対策対象構造物]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 9) クラックが調査基準に達しているが補修基準に達していない場合、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 10) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修は行われているが、調査が不適切あるいは未実施であれば、c評価とする。 <input type="checkbox"/> 11) クラックが補修基準に達している場合、適切な補修が行われていなければ、または e 評価とする。 					<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[57] 落石防止網設置工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 落石便覧等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 施工に際して、施工法面の有害な浮き石等を除去して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 材料の規格、品質等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 材料に破損や傷が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 岩盤用アンカーの削孔長およびセメントミルクの充填が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 土中用アンカーが所定の長さまで打ち込んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) アンカーの引き抜き試験を行っており、所定の引き抜力が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 金網の重ね幅が20cm以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 縦ロープ(中間ロープを含む)の間隔が1.5m以下、横ロープの間隔が5.0m以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 結合コイル、クロスクリップが所定の設置方法で適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) その他 [理由: _____] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">※出来ばえは、防護柵(網)工事を適用する。</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e
	[58] アンツーカー舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 混合物の品質が公的試験機関による試験成績表より確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 転圧後に平坦性を確認し、必要に応じ修正していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 舗設にあたって、気象条件が配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 舗装の各物性値が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) その他 [理由: _____] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">※出来ばえは、舗装工事を適用する。</p>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【59】 ブロック舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料取収を行っている。 <input type="checkbox"/> 2) 路床、路盤及びサンドクッションの正整が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 3) 既設構造物との取付け端部仕上げが適切である。 <input type="checkbox"/> 4) ブロック層の転圧が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 5) 目地砂の充填が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 6) ブロックの品質が公的試験機関による試験成績表より確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) ブロック舗装敷設後、平坦性を確認し、必要に応じ修正していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) ブロック舗装との接合部の処理に成型目地材が用いられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) 敷設されたブロックに破損やひび割れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 目地通りが出ていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) ブロック舗装端部のカッティング処理や目地詰め作業が完全に終わってから、交通解放したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 付帯施設周りの処理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) その他 [理由: _____] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>※出来ばえは、舗装工事を適用する。</p> </div>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																												
			<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
	【60】 ウレタン舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) ウレタン混合物の品質が公的試験機関による試験成績表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 弾性層の硬化後、水張り試験等により平坦性を確認し、必要に応じ修正していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) ウレタン舗設にあたって、気象条件が配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) ウレタン舗装の各物性値が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) その他 [理由: _____] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>※出来ばえは、舗装工事を適用する。</p> </div>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																												
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																										
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【61】 クレイ舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 表層材の品質が試験によって証明されている。 <input type="checkbox"/> 2) 表層施工前に浮き石等の有害物を除去している事が確認出来る。 <input type="checkbox"/> 3) 締固め機種及び施工方法が適切で、硬度試験結果が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 4) 均一に混合剤を敷均している事が確認出来る。 <input type="checkbox"/> 5) 適正な含水比管理を行っている事が確認出来る。 <input type="checkbox"/> 6) 降雨時には、施工を中断する等、適正な施工管理を行っている事が確認出来る。 <input type="checkbox"/> 7) 改良厚さが、適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 8) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">理由: _____</div>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																										
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能					ばらつきで判断不可能																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
	60%未満	b'	c	c	c																													
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※出来ばえは、舗装工事を適用する。</p> </div>																																	
	【62】 ソイルセメント工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 雨水による影響がないようにシート張り等による対策を行っている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 配合試験等の必要な試験を行っている。 <input type="checkbox"/> 3) 盛土材料が仕様書に定められた条件を満足している事が確認出来る。 <input type="checkbox"/> 4) 盛土の締固めが適切な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し転圧作業等)で施工されている。 <input type="checkbox"/> 5) 一層あたりの巻き出し厚が管理されている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料等により的確に確認出来る。 <input type="checkbox"/> 7) 盛土の締固め管理(密度等)が適切に実施されている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 壁面材のボルト等による締付けが確実に行われている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">理由: _____</div>					<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																										
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能					ばらつきで判断不可能																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
	60%未満	b'	c	c	c																													

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【63】 鋼製スリット 制作・据付工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1) 鋼材の品質規格と員数の照合がミルシート等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2) 溶接作業員はJISに定められた検定試験合格した者であることが確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 3) 溶接検査が所定通り実施されており、内容が確認出来る。 (外観検査、浸透探傷試験、超音波探傷試験等が行われている)</p> <p><input type="checkbox"/> 4) 工場製作の出来形が適切に管理され、規格値を満足していることが確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 5) 現場塗装が均一に施工され、規格値を満足しており美観が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6) 現場塗装工は、同種塗装工事に従事した経験を有する者であることが確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 7) 締付機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 8) ボルトの締め付けが、所定のトルクで締め付けられていることが記録資料等で確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 9) 現地の据付が、精度良く据え付けられている事が確認出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 10) その他 [理由: _____]</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																													
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																													
	【64】 構造物解体・撤去工事	<p>●評価対象項目</p> <p>(d, e 評価でなければ)「b'」評価とする。</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。</p>																													

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	[65] 橋梁補修・修繕工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<p>●評価対象項目</p> <p>【クラック補修(ひび割れ注入)】</p> <p>□ 1) 施工面の泥等を除去していることが確認できる。</p> <p>□ 2) クラックの中心位置に注入器を取り付け、注入材の逸脱防止を施していることが確認できる。</p> <p>□ 3) 主剤と硬化剤の攪拌、配合が適正に管理され、可使用時間内の施工が確認できる。</p> <p>□ 4) 天候等現場状況を確認し、気温、湿度等の計測を行い作業していることが確認できる。</p> <p>□ 5) 注入材の硬化養生後、シール部を平坦に仕上げていることが確認できる。</p> <p>□ 6) 使用する材料の品質・形状等が適切であり品質証明等により材料確認を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 7) その他 ()</p> <p>【橋梁塗装】</p> <p>□ 8) 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p>□ 9) ケレンを入念に実施していることが確認できる。</p> <p>□ 10) 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い塗装作業を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 11) 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。</p> <p>□ 12) 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 13) 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p>□ 14) 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。</p> <p>□ 15) 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。</p> <p>□ 16) 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p>□ 17) その他 ()</p> <p>【伸縮継手】</p> <p>□ 18) 既設伸縮装置撤去が適切に行われ、清掃されていることが確認できる。</p> <p>□ 19) 鉄筋の加工・組立、アンカーの長さ及び定着等が適切であることが確認できる。</p> <p>□ 20) コンクリート打設が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p>□ 21) プライマー等が均一に塗布され、可使用時間、養生が適切であることが確認できる。</p> <p>□ 22) シール(止水)材充填が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p>□ 23) 弾性合材舗装が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p>□ 24) 使用する材料の品質・形状等が適切であり品質証明等により材料確認を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 25) その他 ()</p> <p>【含浸材塗布】</p> <p>□ 26) 高圧洗浄水等で洗浄後、基面を乾燥させていることが確認できる。</p> <p>□ 27) 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い塗装作業を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 28) 含浸材塗布が施工条件に配慮し、適切に施工されていることが確認できる。</p> <p>□ 29) 塗布後の養生が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p>□ 30) 含浸材の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p>□ 31) 使用する材料の品質・形状等が適切であり品質証明等により材料確認を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 32) その他 ()</p> <p>【断面修復工】</p> <p>□ 33) はつり、防錆処理が適切にされていることが確認できる。</p> <p>□ 34) プライマーが均一に塗布され、可使用時間、養生が適切であることが確認できる。</p> <p>□ 35) 攪拌、配合が適正に管理され、可使用時間内の施工が確認できる。</p> <p>□ 36) 充填後、雨水にさらされないよう養生されていることが確認できる。</p> <p>□ 37) 断面修復後にクラックがないことが確認できる。</p> <p>□ 38) 使用する材料の品質・形状等が適切であり品質証明等により材料確認を行っていることが確認できる。</p> <p>□ 39) その他 ()</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																															
		<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">80%を超える</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>						ばらつきで判断可能			80%を超える	ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
	ばらつきで判断可能			80%を超える	ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e																										
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	【66】 公園施設整備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 施設構造物が安全に利用できるように設置されている。 <input type="checkbox"/> 2) 施設構造物の品質を証明する書類が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 施設構造物の部材の組立て、ボルトの締付け、根入れ等が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施設構造物に有害な亀裂や損傷がない。 <input type="checkbox"/> 5) 施設構造物周辺の排水状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 6) その他 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																										
	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
90%以上	a	a'	b	b																														
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																														
	【67】 獣害防止柵設置工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 金網フェンスの規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 支柱の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) アンカーピンの規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工位置を事前に監督職員及び地権者と確認を行ったことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5) 施工に際して支障となる施設(既存の柵等)が地元関係者と協議のうえ撤去・移動等したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6) 折り返し部分が地面と密着するよう、刈り払い機等により下地処理を行ったことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7) 支柱に連番を記入し、支柱間隔が全て基準値以内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 支柱の根入れ長さが確保されており、不安定な場合は対策が講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9) コーナー部等で支柱が転倒する恐れのある箇所については、控え柱・支線の施工が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10) 支柱打ち込み後、金網をたるみの無いよう緊張させて固定されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11) 金網張り後、支柱間に地面からの侵入防止としてアンカーピンにて金網が固定されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12) 門扉は獣害に耐える構造であり、農作業を考慮され設置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13) その他 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																										
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を超える																															
90%以上	a	a'	b	b																														
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																														

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	上記以外の工事 (情報ボックス、浚渫工、共同溝補強工事)又は合併工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が補修指示を行った。																														
		<A> a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない																																
		 □ 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<下表参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図参照。																																				
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)理由: _____ <input type="checkbox"/> 2)理由: _____ <input type="checkbox"/> 3)理由: _____ <input type="checkbox"/> 4)理由: _____ <input type="checkbox"/> 5)理由: _____ <input type="checkbox"/> 6)理由: _____ <input type="checkbox"/> 7)理由: _____ <input type="checkbox"/> 8)理由: _____																																				
		●判断基準 <A>対象工事が、ばらつきによる評価が不適切な工事 例)浚渫工、取壊し工 ※ 評価値が90%以上 a ※ 評価値が80%以上90%未満 a' ※ 評価値が70%以上80%未満 b ※ 評価値が60%以上70%未満 b' ※ 評価値が60%未満 c																																				
		対象工事が、ばらつきによる評価が適切な工事 ① 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ② 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ③ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目別運用表

(検査職員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【1】 コンクリート構造物工事 【5】 砂防構造物工事 【9】 海岸工事 【12】 トンネル工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2)コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)クラックがない。 <input type="checkbox"/> 5)漏水がない。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	【2】 土工事 (盛土・築堤工事等)	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【2】 切土工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 2)切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 3)法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4)滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 5)関係構造物等との取り合いが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	【3】 護岸・根固・水制工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)材料のかみ合わせが良く、クラックがない。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【4】 鋼橋工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 2)部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 3)溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 4)塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い		● 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【5】 地すべり防止工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 2)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3)施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	【6】 舗装工事 【58】 アンソーカー舗装工事 【59】 ブロック舗装工事 【60】 ウレタン舗装工事 【61】 クレイ舗装工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 2)構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4)構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 5)雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	【7】 法面工事	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)植生、吹付等の出来ばえが均一である。 <input type="checkbox"/> 3)端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い。		● 判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【8】 基礎工工事 (地盤改良等を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ※地盤改良はc評価とする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【10】 コンクリート橋上部工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 5) クラックがない。 <input type="checkbox"/> 6) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【11】 塗装工事 (工場塗装を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 2) 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 3) 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 4) ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【13】 植栽工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 2) 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 3) 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 4) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【14】 防護柵(網)工事 【57】 落成防止網設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 4) 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 5) きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 6) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【14】 標識工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 2) 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 標識板の支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 4) 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【14】 区画線工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 2) 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 4) 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【18】 機械設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 2) きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 3) 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【19】 電気設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 2)公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 3)動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 4)ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 5)操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【15】 電線共同溝工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> 2)プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 3)施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【20】 通信設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 2)公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 3)動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 4)当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 5)操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【16,17】 維持修繕工事 【48】トンネル補修 【50】橋梁補修	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 2)きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 3)既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【21】 港湾築造工事 (浚渫、海岸築造工事を 含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 3)構造物の表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【22】 消波・根固ブロック(製 作・転置・仮置・運搬・ 据付)工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 【製作】 <input type="checkbox"/> 1)コンクリートの肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2)コンクリートの表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3)きめ細から施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 4)クラックがない。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 【転置・仮置・運搬・据付】 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)材料の噛み合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【24】 ほ場整備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)整地仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2)石礫、雑物等が良好に処理されている。 <input type="checkbox"/> 3)営農に十分配慮された施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 4)水路、道路等が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 5)法面仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	

考查項目別運用表

(検査職員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	【25】 汎用化対策工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)埋戻し部の施工、仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2)石礫、雑物除去及び残土処理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 3)営農に十分配慮された施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 4)管渠等(吸水渠、集水渠、弾丸暗渠等)の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 5)管理制御器(水甲、水位制御器等)及び排水口の設置が適切である。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観、仕上がりが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d 	
	【26】 ため池工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)端部の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4)構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d 	
	【27】 河川浚渫工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)掘削面が平坦で、仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2)自然環境との調和が図られている。 <input type="checkbox"/> 3)工食用道路等の後片付けが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な仕上がりが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d 	
	【28】 植栽(森林)工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)植栽地の全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 2)枝条等は等高線上に適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 3)植栽木の配植が良い。 <input type="checkbox"/> 4)簡易施設は適切で美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d 	
	【29】 管水路工事 (パイプライン) を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 2)管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)バルブの位置が適切である。 <input type="checkbox"/> 4)漏水がない。 <input type="checkbox"/> 5)路面復旧が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な仕上がりが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d 	
	【30】 水管橋工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)表面に傷、錆、補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 2)溶接、塗装、組み立ての均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 3)管の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 4)コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 5)コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 6)クラックがない。 <input type="checkbox"/> 7)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 8)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 6 項目以上・・・ a 該当 5 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d 	
	【31】 ブロック(石)積(張り)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)材料のかみ合わせが良い。又はクラックがない。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d 	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【32】 二次製品構造物、 小型構造物工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)現場打コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2)構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)製品のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 5)クラックがない。 <input type="checkbox"/> 6)漏水がない。 <input type="checkbox"/> 7)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【33、34】 木製構造物工事 鋼製自在枠工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)材料のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 3)表面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)地山との取り合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【35】 芝付け工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)芝の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 2)平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 3)雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観がよい。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【36】 補強土壁工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)壁面材(コンクリート製品)の割れ・カケがない。 <input type="checkbox"/> 2)基礎上面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【37】 鉄筋挿入工事 (アンカー工)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)頭部の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2)法面との頭部の隙間がなく、取り付けが良い。 <input type="checkbox"/> 3)施工管理記録等から不可視部分の出来ばえのよさがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 4)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	
	【38】 EPS盛土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)現場打コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2)構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3)天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)製品のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 5)クラックがない。 <input type="checkbox"/> 6)全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	【39】 下水道工事(管渠)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)管渠等の継手がスムーズである。 <input type="checkbox"/> 2)インバート部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3)管渠の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 4)マンホール付近の路面すり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な仕上がりが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	【40】 漁礁設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)鋼構造物の出来ばえが良い。 <input type="checkbox"/> 2)コンクリート構造物の出来ばえが良い。 <input type="checkbox"/> 3)捨石投入の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4)沈設位置の精度が良い。 <input type="checkbox"/> 5)全体的な仕上がりが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	

考查項目別運用表

(検査職員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【41】 本数調整伐	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 伐採木は枝払い・玉切りされ、棚状に整理されている。 <input type="checkbox"/> 2) 全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 4) 理由: _____		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	【42】 除伐	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 伐採木等の整理は適切である。 <input type="checkbox"/> 2) 蔓草類は丁寧に切断・除去されている。 <input type="checkbox"/> 3) 植栽木に被害を与える恐れのある丈径木(雑木)は巻枯しを行っている。 <input type="checkbox"/> 4) 全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 5) 理由: _____		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【43】 枝落し	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 枯れ枝は全て除去されている。 <input type="checkbox"/> 2) 全体的な美観がよい。 <input type="checkbox"/> 3) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 4) 理由: _____		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	【44】 下刈り	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1)刈払物は植栽木の列間に整理されている。 <input type="checkbox"/> 2) 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 4) 理由: _____		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	【45】 土工用防護柵設置工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 土工関係の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理記録から不可視部分ので出来ばえの良さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 支柱等に歪みがない。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【46】 橋面防水工	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 端部処理がよい。 <input type="checkbox"/> 2) 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 表面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4) きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【47】 鉄筋組み立て工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 型枠の設置状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 2) 鉄筋の組立が堅固である。 <input type="checkbox"/> 3) 鉄筋の組立状況(かぶり、鉄筋の規格、配置)が適切である。 <input type="checkbox"/> 4) コンクリート打設前の清掃状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	【49】 棧道(棧橋)工	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 部材表面に傷や補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 2) 溶接が均一に施工されている。 <input type="checkbox"/> 3) 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 仮設橋台がきめ細やかな施工がされており、端部、天端の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	

考查項目別運用表

(検査職員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【51】 土留矢板打込み工事 小型構造物工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 土留材の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 天端仕上げ及び高さの管理が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 4) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・・・・ b 該当 1 項目・・・・・・ c 該当項目なし・・・・ d 	
	【52】 仮置土運搬・処分工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 処分前に、土砂、石塊と草木等が分別されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 過積載防止対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 土砂等の積み込み時に、周辺の水質汚濁防止に努めている。 <input type="checkbox"/> 4) 土砂等の搬出時に、路面の汚濁防止に努めると共に、路面清掃を行っている。 <input type="checkbox"/> 5) 土砂等を取り除いた後の仕上げがよい。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・・ a 該当 3 項目・・・・・・ b 該当 2 項目・・・・・・ c 該当 1 項目以下・・・・ d 	
	【53】 大型土のう設置工事 (応急仮工事)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 土のうの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 土のうの通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 天端及び端部の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4) 材料のかみ合せ等が良い。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・・ a 該当 3 項目・・・・・・ b 該当 2 項目・・・・・・ c 該当 1 項目以下・・・・ d 	
	【54】 仮設矢板設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2) 材料のかみ合せが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理記録から、不可視部分の施工の良さが確認出来る。 <input type="checkbox"/> 4) きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・・ a 該当 3 項目・・・・・・ b 該当 2 項目・・・・・・ c 該当 1 項目以下・・・・ d 	
	【55】 建設副産物 処理工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 分別が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2) 過積載防止対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3) 搬出時の路面の損傷汚濁等損失防止に努めていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4) 搬出後の現地仕上げが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 3 項目以上・・・・ a 該当 2 項目・・・・・・ b 該当 1 項目・・・・・・ c 該当項目なし・・・・ d 	
	【56】 コンクリート矢板護岸 工事(笠工を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 2) 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 製品のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 4) クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 5) 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 6) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上・・・・ a 該当 4 項目・・・・・・ b 該当 3 項目・・・・・・ c 該当 2 項目以下・・・・ d 	
	【62】 ソイルセメント工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 壁面材(コンクリート製品)の割れ・欠けが無い。 <input type="checkbox"/> 2) 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 壁面材の目違い、段差が少なく、構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・・ a 該当 3 項目・・・・・・ b 該当 2 項目・・・・・・ c 該当 1 項目以下・・・・ d 	
	【63】 鋼製スリット製作・ 据付工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2) クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 3) 鋼製スリットの据付精度が良い。 <input type="checkbox"/> 4) 塗装の仕上げが良く、傷が無い。 <input type="checkbox"/> 5) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上・・・・ a 該当 3 項目・・・・・・ b 該当 2 項目・・・・・・ c 該当 1 項目以下・・・・ d 	

考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	【64】 構造物解体・撤去工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 解体後、残存物が無く、埋戻し・整地等が良好である。 <input type="checkbox"/> 2) 整地の状態が、雨水排水に配慮した仕上げである。 <input type="checkbox"/> 3) 全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 4) 既存との取り合い部分の施工が良好である。(部分解体の場合) <input type="checkbox"/> 5) 分別収集が適時・的確に行われ、撤去物が周囲に散乱していない 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上 a 該当 3 項目 b 該当 2 項目 c 該当 1 項目以下 d 	
	【65】 橋梁補修・修繕工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 伸縮装置が適切に施工され段差がない。 <input type="checkbox"/> 2) 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 3) 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4) 補修の表面仕上げが良い。表面キズ、部材のまくれによるバリ、又は、ベタツキ等がない。 <input type="checkbox"/> 5) 塗装、溶接、補修材の注入・塗布 等に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 6) 細部まできめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 7) 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 8) 理由 _____ 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上 a 該当 4 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 d 	
	【66】 公園施設整備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 施設構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2) 施設構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3) 施設構造物の収まりが良い。 <input type="checkbox"/> 4) 遊具等の施設構造物の作動がスムーズである。 <input type="checkbox"/> 5) 遊具等の施設構造物はグラツキがなく安定している。 <input type="checkbox"/> 6) 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上 a 該当 4 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 d 	
	【67】 獣害防止柵設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 部材表面に傷、錆等の損傷が無い。 <input type="checkbox"/> 2) 端部処理が良い。(金網端部の鉄線巻き付け、アンカーの増し打ち等) <input type="checkbox"/> 3) 既設構造物とのすり付けが良い。(側溝部等) <input type="checkbox"/> 4) 金網のたるみ防止等きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 5) 通り等全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 4 項目以上 a 該当 3 項目 b 該当 2 項目 c 該当 1 項目以下 d 	
	上記以外の工事 又は 合併工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 2) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 3) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 4) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 5) 理由: _____ <p>※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当 5 項目以上 a 該当 4 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 d 	